

令和 8 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

中学校（家庭）問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は 6 問 4 ページで、時間は 60 分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

1

次の（１）～（３）に答えよ。

- （１） 次は，中学校学習指導要領「第２章 第８節 技術・家庭」の〔家庭分野〕「２ 内容」の一部である。①～④にあてはまることばを，それぞれ記せ。なお，同じ番号には同じことばが入るものとする。

C 消費生活・環境

(1) 金銭の管理と購入

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(7) 購入方法や支払い方法の特徴が分かり，計画的な金銭（ ① ）の必要性について理解すること。

(4) 売買（ ② ）の仕組み，消費者（ ③ ）の背景とその対応について理解し，物資・（ ④ ）の選択に必要な（ ⑤ ）の収集・整理が適切にできること。

イ 物資・（ ④ ）の選択に必要な（ ⑤ ）を活用して購入について考え，工夫すること。

- （２） 次の表は，金融商品についてまとめたものである。①～③にあてはまる語句を，それぞれ記せ。

表

種 類	特 徴
①	銀行などの金融機関にお金を預ける。利子がつく。
②	国や地方自治体などが資金の必要に応じて発行する証券。発行者の借金になる。
③	専門の投資家（会社）にお金を預けて資金を運用する。利益によって分配を得る。
株 式	株式会社に投資する。会社の業績に応じて配当が出る。
保 険	加入者がお金を出し合い，万一の場合に保険金が支払われる。

- （３） 金融商品には，三つの特性がある。「収益性」の他にどのような特性があるか，「～性」の形で二つ記せ。

2

次の(1)～(3)に答えよ。

(1) 乳幼児に関する次の①～⑤の説明にあてはまる語句を、それぞれ記せ。

- ① 新生児の頭蓋骨に見られる2ヶ所の大小の隙間
- ② 睡眠時に笑っているように見えるなど、外界の刺激と関係なく生じる微笑
- ③ 生後2か月ごろまでに聞かれる、快の状態での「あー」などの穏やかな発声
- ④ すべてものを人間と同じように行動すると考える、1～2歳ごろの幼児の考え
- ⑤ 新生児に見られる原始反射の一つで、音の刺激などで両腕を大きく広げ、抱きつくような動作をする反射

(2) 乳幼児が受ける次の①～④の予防接種について、定期接種はA、任意接種はBとして分類し、記号で記せ。

- ① おたふくかぜ ② 麻疹 ③ 日本脳炎 ④ インフルエンザ

(3) 定期接種の「四種混合」は何の病気を予防するか、ジフテリア、破傷風以外の病気を下のア～エから二つ選び、記号で記せ。

- ア. BCG イ. ポリオ ウ. 百日せき エ. 風しん

3

次の(1)～(5)に答えよ。

(1) 人の体をつくるたんぱく質のアミノ酸は全部で何種類か、数字で記せ。

(2) (1)のうち、体内で合成することができない「必須アミノ酸」は9種類ある。そのうちの3種類の名称を記せ。

(3) たんぱく質の栄養価は、必須アミノ酸の種類と量によって決まるアミノ酸価で表すことができる。アミノ酸価が100である食品を次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア. 食パン イ. トマト ウ. 精白米 エ. 大豆

(4) 「たんぱく質の補足効果」について、「アミノ酸価」という言葉を用いて、簡潔に記せ。

- (5) 次の表は、食品添加物の種類や用途等を示したものである。表中のX、Yにあてはまることばを、それぞれ記せ。また、表中の①～④にあてはまる食品添加物名を下のア～エからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

表

種 類	用 途	食品添加物
凝固剤	豆腐を作るときに豆乳を固める。	①
膨張剤	ケーキなどをふっくらさせる。	②
保存料	かびや細菌などの発育を抑制し、食品の保存性をよくし、食中毒のリスクを減らす。	③
酸化防止剤	油脂などの酸化を防ぎ、保存性をよくする。	ミックスピタミンE
X	食品に甘みを与える。	キシリトール
着色料	食品を着色し、色調を調整する。	クチナシ黄色素
Y	肉の加工品などの色調を改善し、鮮やかにする。	④

ア．炭酸水素ナトリウム

イ．亜硝酸ナトリウム

ウ．塩化マグネシウム

エ．ソルビン酸

4

次の(1)、(2)に答えよ。

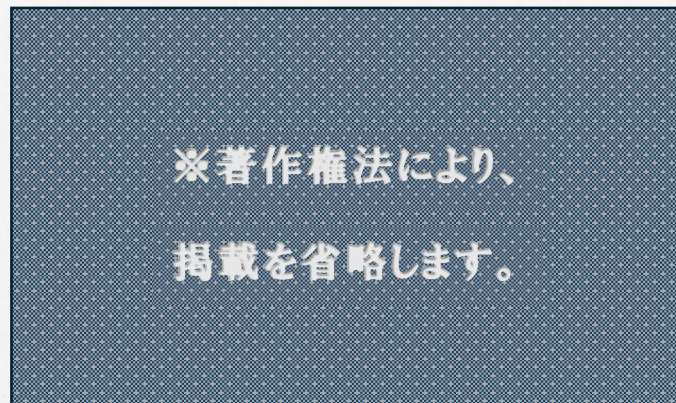
- (1) 次の表は、主な化学繊維の特徴などをまとめたものである。表中の①～⑥にあてはまることばをそれぞれ記せ。

表

分類	名 称	長 所	短 所	原 料	主な用途
(①) 繊維	レーヨン	吸湿性がある。肌触りがよい。	ぬれると弱くなり縮みやすい。しわになりやすい。	木材パルプ	婦人服裏地
	キュプラ	吸湿性がある。しなやかである。		(②)	裏地
(③) 繊維	アセテート	吸湿性がある。天然繊維の(④)に似た風合い。熱可塑性がある。	ぬれると弱くなる。アルカリに弱い。	パルプ、酢酸	婦人服スカーフ
合成繊維	ナイロン	弾力性に富む。丈夫で軽い。	紫外線にやや弱く、わずかに黄変する場合がある。	(⑥)	靴下運動服
	(⑤)	保温性がある。羊毛に似た風合い。発色性がよい。	吸湿性が小さい。熱の影響を受けやすい。		冬服セーター毛布

- (2) 次の図は、主な繊維の公定水分率を示している。図の①～③にあてはまる繊維を下のア～エからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。また、「公定水分率」について、簡潔に説明せよ。

図



ア. 綿

イ. 毛

ウ. ポリエステル

エ. ナイロン

5

次の(1), (2)に答えよ。

- (1) 日本の住まいに見られる次の①～③について、その長所をそれぞれ記せ。

① 畳

② 障子

③ 茅葺き屋根

- (2) 住宅の浴室で考えられる安全対策として、バリアフリーやユニバーサルデザインの視点での工夫を、三つ記せ。

6

次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 海洋ごみはどのような問題を引き起こすか、説明せよ。
- (2) 海洋プラスチックごみの中で、大きさ5mm未満の微細なプラスチック破片を何というか、記せ。
- (3) 海洋プラスチックごみの問題の解決策について、説明せよ。